



Pack  
19

# Ferrari

## 250 GTO





# Ferrari

## 250 GTO

### 組み立てガイド

- 
- |                |                         |       |
|----------------|-------------------------|-------|
| <b>STAGE73</b> | リアライト                   | P.289 |
| <b>STAGE74</b> | リアナンバープレートとブート(トランク)リッド | P.293 |
| <b>STAGE75</b> | 左ドアサブフレーム               | P.297 |
| <b>STAGE76</b> | 右ドアサブフレーム               | P.301 |





## リアライト

今回は、**STAGE 68** で保管しておいたボディ後部にリアライトを取り付ける。

73-1



73-2



73-3



73-4



## パーツリスト

- 73-1 ウィンカー (オレンジ)
- 73-2 テイル/ブレーキランプ (赤)
- 73-3 リフレクターハウジング
- 73-4 リフレクターレンズ

**ヒント** ●ネジは穴に対して真っ直ぐに当てて締め込む。斜めに締めると、途中で締められなくなる場合がある。●金属製パーツのネジを締める際、途中で硬くなったらネジを緩め、削れて出たカスを取り除くと締めやすくなる。●ネジを締めにくい場合は、あらかじめ各パーツにネジを締めるかタップすることにより、ネジの溝を作っておくとよい。●ネジの先端に市販のミネラルオイルなどを少量付けると締めやすくなるので試してみよう。●プラスチック製パーツにネジを締める場合は、締め過ぎるとパーツが割れたり、ネジの溝が崩れて締まらなくなる場合がある。パーツ同士がある程度固定されたら、締めるのをやめる。●パーツが外れやすい場合は、酢酸ビニル系が合成ゴム系の接着剤を使うとよい。瞬間接着剤は、乾燥すると周囲が白くなる(白化する)ことがあるので注意しよう。



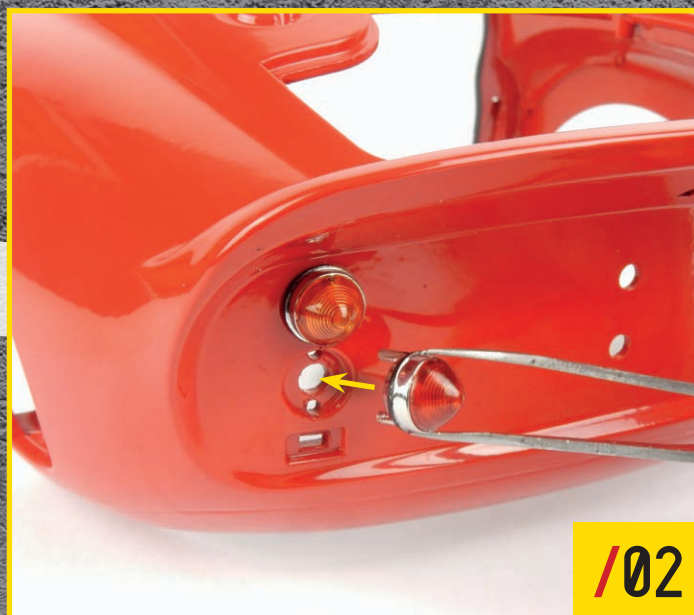
## STAGE 73



/01

**STAGE 68** で保管しておいた 68-1 (ボディ後部) を用意する。73-1 (ウィンカー) を 1 つ取り、写真のように向きを確認してボディ左側に取り付ける。

73-2 (テイル/ブレーキランプ) の 1 つをウィンカーの下に取り付ける。



/02



/03

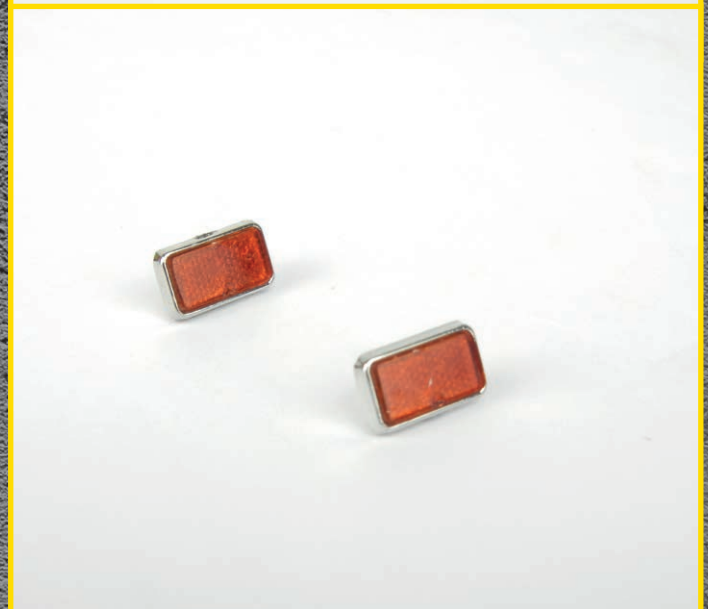
残りの 73-1 (ウィンカー) をボディ右側に取り付ける。





もう1つの73-2(テイル/ブレーキランプ)をウインカーの下に取り付ける。

73-4(リフレクターレンズ)の裏側から保護フィルムを剥がし、73-3(リフレクターハウジング)にそれぞれ取り付ける。



1つ目のリフレクターをボディ左側、ウインカーとテイル/ブレーキランプ下の穴に差し込む。





/07

2つ目のリフレクターをボディ右側に取り付ける。



**STAGE 7** の完成

リアライトを取り付けたボディ後部。他のパーツと一緒に大切に保管しておこう。



# リアナンバープレートと ブート(トランク)リッド

ナンバープレートやブート(トランク)リッド、ドアロックをボディ後部に付けていく。

74-1



74-2



74-3



74-4



74-5



74-6



74-7



74-8



ネジC×3



ネジL×2



## パーツリスト

74-1 ブート(トランク)リッド

74-2 ブート(トランク)ロック

74-3 マウンティングプレート

74-4 ナンバープレートハウジング

74-5 ナンバープレート

74-6 左ロック

74-7 右ロック

74-8 ナンバープレートライト

## ネジ類

ネジC (M2.3×4mm) ×3 (1本は予備)

ネジL (P1.8×3mm) ×2 (1本は予備)

**ヒント** ●ネジは穴に対して真っ直ぐに当てて締め込む。斜めに締めると、途中で締められなくなる場合がある。●金属製パーツのネジを締める際、途中で硬くなったらネジを緩め、削れて出たカスを取り除くと締めやすくなる。●ネジを締めにくい場合は、あらかじめ各パーツにネジを締めるかタップすることにより、ネジの溝を作っておくとよい。●ネジの先端に市販のミネラルオイルなどを少量付けると締めやすくなるので試してみよう。●プラスチック製パーツにネジを締める場合は、締め過ぎるとパーツが割れたり、ネジの溝が崩れて締められなくなる場合がある。パーツ同士がある程度固定されたら、締めるのをやめる。●パーツが外れやすい場合は、酢酸ビニル系が合成ゴム系の接着剤を使うとよい。瞬間接着剤は、乾燥すると周囲が白くなる(白化する)ことがあるので注意しよう。



## STAGE 74

/01



74-1(ブートリッド)を裏返し、ネジでロックを固定する。

74-2(ブートロック)を74-1(ブートリッド)に取り付ける。ロックを取り付ける前に、ネジで穴を広げておくとよい。



/02



/03

ボディ後部を用意し、写真のようにブートリッドを取り付ける。



/04

ボディを裏返し、74-3(マウンティングプレート)をブートリッドのヒンジに取り付ける。写真をよく見て向きを確認し、プレートをネジC2本で固定する。プレートがボディにぴったりと収まっていることを確認しよう。ブートリッドを持ち上げても、プレートが固定されていればOK。





/05



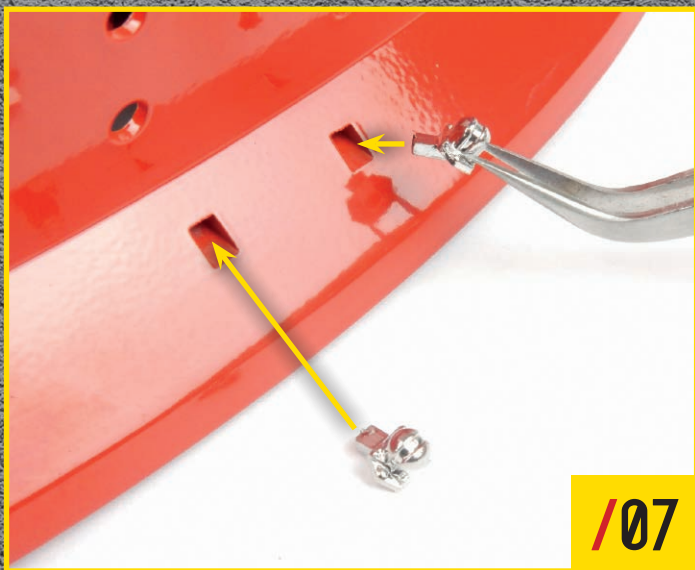
74-6(左ロック)をボディの穴に差し込む。ロックの穴が外側になるように確認する。

74-7(右ロック)も同様に差し込む。

/06



74-8(ナンバープレートライト)2点をボディに差し込む。写真のような向きにする。



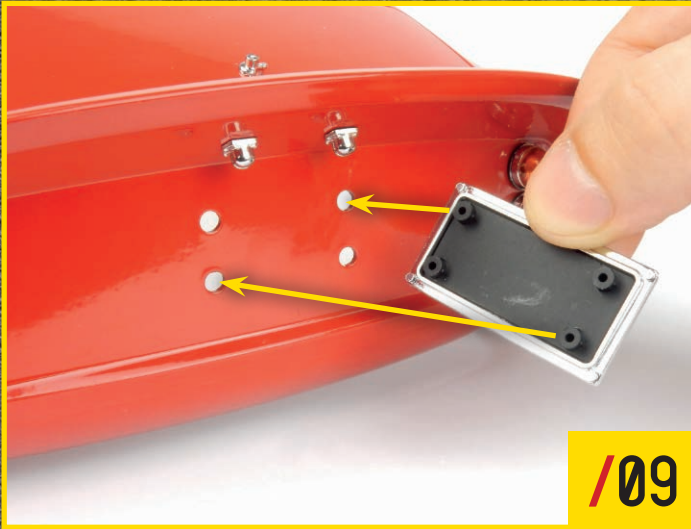
/07

74-5(ナンバープレート)を74-4(ナンバープレートハウジング)にはめ込む。写真をよく見て、正しい向きを確認しよう。

/08







/09

スタッドを指定の穴にさしこむようにして、ナンバープレート  
をボディに取り付ける。



**STAGE 74** の完成

ボディ後部がここまで仕上がった。



## 左ドアサブフレーム

左ドアのサブフレームとブートフレームを組み立てます。

75-1



75-2



ネジB×2



75-3



75-4



75-5



75-6



ネジC×8



75-7



75-8



ネジN×3



## パーツリスト

75-1 ブート(トランク)フレーム

75-2 左ドアサブフレーム

75-3 チューブパーツ1

75-4 チューブパーツ2

75-5 左ドアフットボード

75-6 プレート

75-7 ロールバー

75-8 消火器

## ネジ類

ネジB(P2.3×5mm)×2本(1本は予備)

ネジC(M2.3×4mm)×8本(1本は予備)

ネジN(M2.0×4mm)×3本(1本は予備)

**ヒント** ●ネジは穴に対して真っ直ぐに当てて締め込む。斜めに締めると、途中で締められなくなる場合がある。●金属製パーツのネジを締める際、途中で硬くなったならネジを緩め、削れて出たカスを取り除くと締めやすくなる。●ネジを締めにくい場合は、あらかじめ各パーツにネジを締めるかタップすることにより、ネジの溝を作っておくとよい。●ネジの先端に市販のミネラルオイルなどを少量付けると締めやすくなるので試してみよう。●プラスチック製パーツにネジを締める場合は、締め過ぎるとパーツが割れたり、ネジの溝が崩れて締めなくなる場合がある。パーツ同士がある程度固定されたら、締めるのをやめる。●パーツが外れやすい場合は、酢酸ビニル系が合成ゴム系の接着剤を使うとよい。瞬間接着剤は、乾燥すると周囲が白くなる(白化する)ことがあるので注意しよう。



## STAGE 75



/01

75-3(チューブパーツ1)と75-4(チューブパーツ2)を、写真のような向きに合わせる。



/02

チューブを75-1(ブーツフレーム)内側にはめ込む。



/03

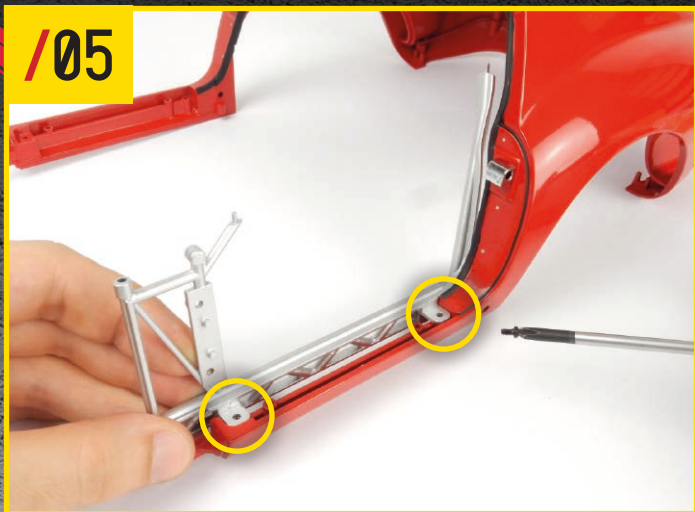
裏返し、ネジBでチューブをフレームに固定する。



/04

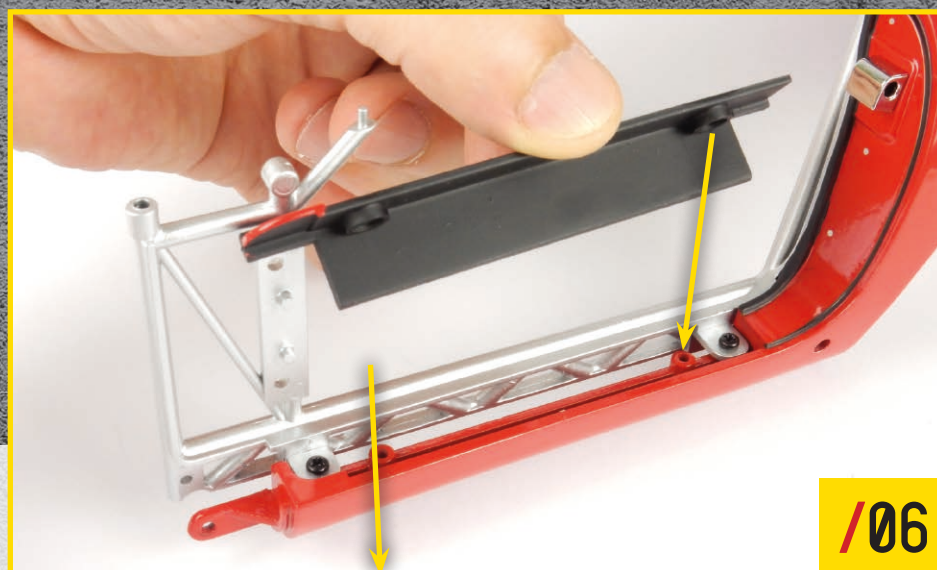
ボディ後部を用意し、付いていた補助バーのネジを外す。外した補助バーとネジは廃棄してOK。





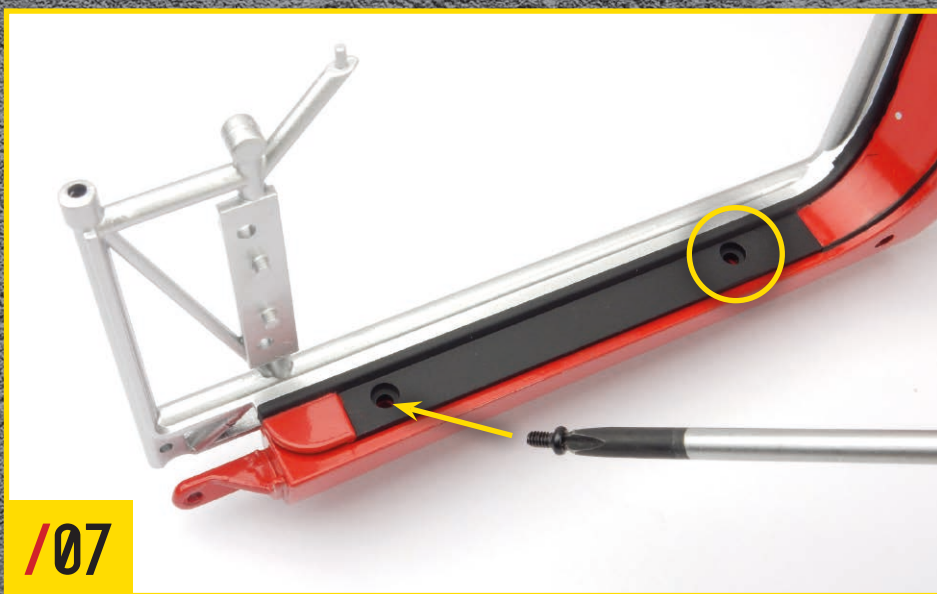
/05

写真のように、75-2(左ドアサブフレーム)を取り付ける。ネジC2本で固定する。



75-5(左ドアフットボード)をはめ込む。  
写真とのように、正しい向きになるように。

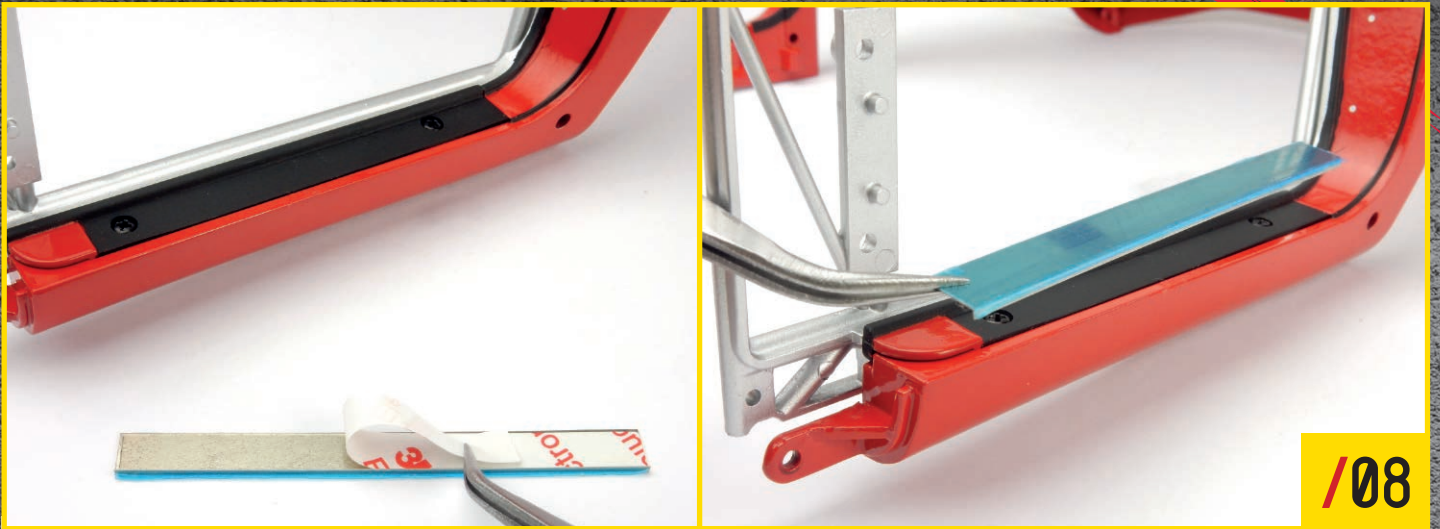
/06



/07

ネジC2本でフットボードをボディに固定する。





75-6(プレート)裏面の保護フィルムを剥がし、フットボードの黒い部分に貼ってネジ山を隠す。このとき、青いフィルムは剥がさないこと。組み立て作業中にプレート表面を傷つけないためだ。



#### STAGE 08 の完成

ここまで組みあがった。まだ使っていないパーツやネジとともに大切に保管しておこう。



# 右ドアサブフレーム

右ドアのサブフレームをボディに取り付ける。



76-1



76-2

76-3



ネジC×8



## パーツリスト

76-1 右ドアサブフレーム

76-2 右ドアフットボード

76-3 プレート

## ネジ類

ネジC (M2.3×4mm) ×8本 (1本は予備)

**ヒント** ●ネジは穴に対して真っ直ぐに当てて締め込む。斜めに締めると、途中で締められなくなる場合がある。●金属製パーツのネジを締める際、途中で硬くなったらネジを緩め、削れて出たカスを取り除くと締めやすくなる。●ネジを締めにくい場合は、あらかじめ各パーツにネジを締めるかタップすることにより、ネジの溝を作っておくとよい。●ネジの先端に市販のミネラルオイルなどを少量付けると締めやすくなるので試してみよう。●プラスチック製パーツにネジを締める場合は、締め過ぎるとパーツが割れたり、ネジの溝が崩れて締められなくなる場合がある。パーツ同士がある程度固定されたら、締めるのをやめる。●パーツが外れやすい場合は、酢酸ビニル系が合成ゴム系の接着剤を使うとよい。瞬間接着剤は、乾燥すると周囲が白くなる(白化する)ことがあるので注意しよう。



## STAGE 76



/01

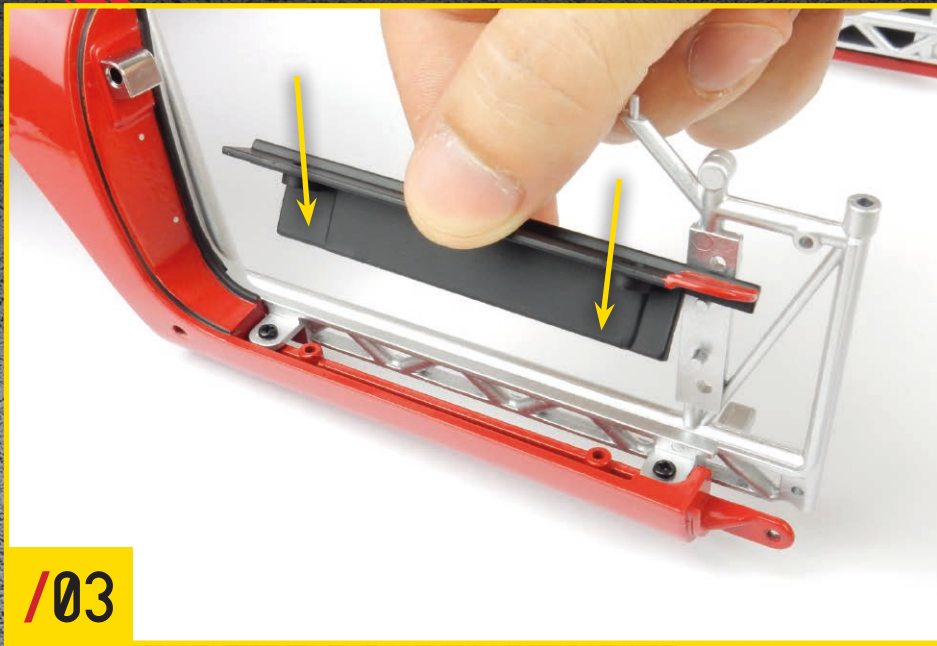
ボディ後部を用意し、76-1 (右ドアサブフレーム) を写真の向きにはめ込む。

ネジC2本でサブフレームを固定する。



/02





76-2(右ドアフットボード)をボディに取り付ける。写真をよく見て向きを確認しよう。



ネジC2本でフットボードをボディに固定する。





76-3(プレート)裏面の保護フィルムを剥がし、フットボードの黒い部分に貼ってネジ山を隠す。写真のような向きに置いて、青いフィルムは剥がさずにそのままにしておく。



**STAGE 76** の完成

右ドアサブフレームを取り付けたボディ後部。